

Ⅲ 誰もが安心して生活できるまちづくり

食の安全性の確保や新たな感染症などによる健康被害への対応能力の向上を図るとともに、区民が主体的・自主的に健康づくりに取り組めるように支援を行います。また、台風や地震などの災害から命を守るため、いざというときに適切な判断や行動が行えるよう、防災訓練等を開催するなど、様々な訓練・啓発等を行います。さらに、サル、イノシシ、シカ、アライグマなど有害鳥獣には様々なトラブルが生じていることから、生活圏に野生鳥獣を「近づかせない」「侵入させない」環境づくりに取り組みます。

取組みの視点

- 区民の防災・防犯に対する意識の向上を図ります
- 区民の食の安全や新たな感染症等に対する知識の醸成を図ります
- 有害鳥獣による被害防止に取り組みます

令和5年度:主な事業・取組み

1-1 区民主体の防災活動の支援

市民の生命、身体及び財産を守るため、自然災害や大事故など、さまざまな危機に対応するほか、危機管理体制の充実・強化に関する業務を行います。

【主な取組み】

- ・北九州市防災ガイドブックの配布、ハザードマップの閲覧（各区役所、市民センター）
- ・DIG（区民参加型災害図上訓練）、HUG（避難所運営ゲーム）の実施など

問い合わせ：危機管理室危機管理課 TEL:582-2110

小倉南区では

1-2 小倉南区総合防災訓練の実施（住民主体の防災活動の支援）

防災意識の醸成や地域で助け合う共助の風土づくりなど、地域防災力の向上を図り、区民の自主的な活動を支援するため、各地区の特性に合わせた災害特性により、住民、市（区）、関係機関（警察や自衛隊等）が連携して、「小倉南区総合防災訓練」を実施しています。



令和4年度総合防災訓練の様子
（曾根校区）

【主な取組み】

災害種別ごとに防災訓練を計画・実施しています。

年度	想定災害	災害想定対象校（地）区 【直近の実施メイン校区】
令和2年度	【大雨】 河川氾濫災害	沼、横代、湯川、葛原、吉田、 曾根、曾根東、田原 【R2. 11：沼】
令和3年度	新型コロナウイルス感染拡大の危惧により実施できず次年度に繰り越し	
令和4年度	【台風】・【地震】 高潮・津波災害	吉田、沼、曾根、曾根東、朽網、 東朽網、田原、葛原 【H29. 11：曾根東】
令和5年度	【地震】 小倉東断層地震	城野、霧丘南、若園、横代、守恒、企救丘、 志井、東谷、高蔵 【R1. 11：志井】
令和6年度	【大雨】 河川氾濫災害	城野、北方、徳力、広徳、志井、長行、長尾、 中谷、東谷 【H26. 11：北方】
令和7年度	【大雨】 土砂災害	徳力、合馬、湯川、葛原、貫、守恒、企救丘、 長行、長尾、東谷 【H28. 11：湯川】
令和8年度	地震災害等	取組可能な校（地）区

問い合わせ：小倉南区役所総務企画課地域防災担当係 TEL: 951-4112

2 災害発生時の総合相談窓口の設置

一定規模の災害が起こったとき、応急対応が概ね終わった後、臨時的に「総合相談窓口」を設置し、速やかに区民からの生活再建の相談を受けます。

※「総合相談窓口」の設置基準

原則として、「概ね50件の被害があったとき」ですが、それ以下であっても、小倉南区の判断で設置する場合があります。

問い合わせ：危機管理室危機管理課 TEL: 582-2110

3 有害野生鳥獣（サル、イノシシ、シカ、アライグマなど）被害防止対策の推進

サル、イノシシ、シカ、アライグマなどの有害野生鳥獣による農作物被害や市街地への出没に対応するため、わな等による捕獲や追い払いのほか、区民からの相談対応や啓発活動等に取り組みます。

【主な取組み】

- ・有害鳥獣対策専従職員の配置（区民の相談対応、出没地域の巡回）
- ・空砲によるサル出没時の追い払いを猟友会へ委託
- ・光や音でサルの接近を知らせるサル接近通報システムの設置
- ・専用花火（動物用駆逐煙火）を用いたサルの追い払いを地元区民に委託
- ・箱わな（イノシシ）や大型捕獲オリ（サル）による野生鳥獣の捕獲依頼 など

問い合わせ：小倉南区役所総務企画課企画広聴係 TEL:951-1024
産業経済局東部農政事務所農産係 TEL:951-1020
産業経済局鳥獣被害対策課イノシシ・サル対策係
TEL:582-2269

4 市民センターなどを拠点とした健康づくりや食生活改善の推進（再掲）

5 子ども食堂開設支援の実施（再掲）